



小・中学校に 新1年生が仲間入り

4月8日(月)、町内の小・中学校で入学式がおこなわれ、小学校に95名、中学校に103名が入学しました。新入生は、期待と不安が入り混じった様子で入場しながらも、名前を呼ばれると「はい!」と大きな声で返事をしていました。

大崎中学校の入学式で吉留雅樹校長は、「楽しく充実した3年間にし、予想困難なこの世の中で大きく羽ばたいてほしい」と式辞を述べられました。また新入生代表を務めた西竹智穂さんは、「部活動と勉強を両立し、自分で考えて行動していきたい」と力強く言葉を述べられました。



新入学児童に防犯啓発グッズ

4月12日(金)、教育長室において、防犯啓発グッズの贈呈式がおこなわれました。

これは、防犯の合言葉「いかのおすし」を覚えてもらい、安全な登下校ができるようにと、「いかのおすし」が記載されたグッズを町内の全新入学児童に贈呈されたものです。

【贈呈品および贈呈者の紹介】

- 「いかのおすし」クリアファイル
志布志地区金融機関防犯協会
- 「いかのおすし」色鉛筆セット、指導用横断旗
志布志地区防犯協会



今年もおいしいマンゴーが実りました

4月10日(水)、永吉にある上原正一さんのマンゴー農園において「令和6年産完熟マンゴー収穫祭」がJAそお鹿児島の主催で4年ぶりに盛大に開催されました。本年産のマンゴーは、受粉期にミツバチの活動が非常に良く、また果実肥大期には晴天が続いたことから、着色・内容ともに順調の仕上がりになり、JAそお鹿児島管内の農家11戸で販売数量30.5tを見込んでいるようです。

上原さんは、「生産者が努力して作った安心安全なマンゴーを、ぜひ多くの方に食べてほしい」と話されました。

